解禁について
(1)新聞:2月11日(木)朝刊以降
(2)テレビ、ラジオ、ネット:
2月10日(水) 午後5時以降

資　料　提　供	
平成２８年２月５日	
担当課 (担当者)	県立博物館 (酒井)
電　話	０８５７－２６－８０４４

特別展示「銅剣に描かれたサメ？」を開催します

鳥取県立博物館所蔵の弥生時代の銅剣に新たに「サメ」と考えられる絵画が線刻されていることが発見されました。製作後の銅剣に絵画が描かれている資料としては、全国初の発見です。

弥生時代の絵画は青銅器だけでなく土器、木製品などの様々な物に、人物、動物、建物といった多様なモチーフが描かれます。そのような中で、サメをモチーフにした絵画は鳥取県を中心とした日本海沿岸地域にしか存在せず、特に青谷上寺地遺跡で多く見つかっています。弥生時代の鳥取県では地域色の強い、青銅器のマツリが行われていたと言えそうです。

鳥取県立博物館では、この度の発見にあわせて、サメと考えられる絵画の描かれた銅剣および各地のサメ（もしくは魚）絵画資料について、特別展示及び展示説明会を行います。

本企画展示を広く紹介していただくとともに、ぜひ取材していただきますようお願いします。

記

１　内容
サメと考えられる絵画の描かれた銅剣および各地のサメ（もしくは魚）絵画資料について、特別展示及び展示説明会

２　主な展示資料
・銅剣（鳥取県立博物館所蔵資料）
・青谷上寺地遺跡出土木製品等〔一部復元品〕（鳥取県埋蔵文化財センター所蔵資料）
・茶畑六反田遺跡出土砥石（鳥取県埋蔵文化財センター所蔵資料）
・白枝荒神遺跡出土土器（出雲市所蔵資料）
※すべてサメ（もしくは魚）が描かれた絵画資料

３　展示期間　　平成２８年２月１１日（木・祝）から平成２８年５月８日（日）

４　展示場所　　鳥取県立博物館　歴史・民俗展示室（常設展示）※要入館料

５　関連行事「展示説明会」※要入館料
・日時　平成２８年２月１１日（木・祝）　１回目：午前１０時、２回目：午後１時
・場所　鳥取県立博物館　歴史・民俗展示室

以上